

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(一般型)(元年度)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度
アイチケン 愛知県	トコナメシ 常滑市	ナンリョウ 南陵	24	26

I 意欲ある多様な経営体の育成・確保に関する成果目標

成果目標項目		目 標 (3年度目)	達成状況(上段:計画、下段:実績)				元年度 達成状況 (%)
			1年度目	2年度目	目標年度	元年度	
① 農業の6次産業化(経営体数)		1	0 0	1 1	1 0	1 0	0.0%
	うち6次産業化法認定事業者	1	0 0	1 1	1 0	1 0	0.0%
	うち女性経営体及び女性組織等との連携						
②	経営面積の拡大(経営体数)	1	1 1	1 1	1 1		達成済
	うち耕作放棄地の解消						
③	農業経営の法人化(経営体数)						
	うち集落営農組織						
④ 新規作物の導入(経営体数)							
⑤ 農産物の品質向上(経営体数)							
⑥ 生産コストの削減(経営体数)		1	1 1	1 1	1 1		達成済
	⑦ 集落営農組織の育成(経営体数)						
⑧	新規就農者の育成・確保(人)						
	うち青年認定就農者 ①						
⑨ 雇用者の確保(経営体数)							

II 対象経営体の経営改善目標

No	対象経営体名	経営改善目標	現 状 (計画時)	目 標 (3年度目)	達成状況(上段:計画、下段:実績)				元年度 達成状況 (%)
					1年度目	2年度目	目標年度	元年度	
1		農業の6次産業化(経営体数)(実需者向け原料米の出荷に対する契約栽培割合の増加)	0%	70%	0% 26%	40% 26%	70% 41%	70% 0%	0%
		経営面積の拡大(水稲、作付面積の拡大・借入面積の拡大)	9.2ha(権利65戸から賃貸借)(作物:水稲)	10.1ha(権利76戸から賃貸借)(作物:水稲)	9.5ha(権利70戸から賃貸借)(作物:水稲) 9.7ha(権利55戸から賃貸借)(作物:水稲)	10.0ha(権利75戸から賃貸借)(作物:水稲) 9.4ha(権利55戸から賃貸借)(作物:水稲)	10.0ha(権利76戸から賃貸借)(作物:水稲) 10.4ha(権利60戸から賃貸借)(作物:水稲)		達成済

		生産コストの縮減 (水稲耕起・代掻き作業時間短縮)	耕起:1.0時間/10a 代掻き:1.0時間/10a	耕起:0.75時間/10a 代掻き:0.75時間/10a	耕起:0.75時間/10a 代掻き:0.75時間/10a	耕起:0.75時間/10a 代掻き:0.75時間/10a		達成済
--	--	------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	--	-----

Ⅲ 集落営農組織における農産物の共同販売経理状況

No	対象経営体名	共同販売経理 開始予定年月 (計画時)	実施状況(年月日)

Ⅳ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

農業の6次産業化について、出荷量に対する炊飯加工用米の「みねはるか」の契約数量の割合を70%とすることを目標としているが、現在同品種の需要がないため作付けしておらず、目標は未達成だった。

今後の「みねはるか」の需要の回復は見込めず、同品種の作付けを指導することは現実的ではないことから、元年度産米で品種を限定せず契約栽培の割合を70%とするためJAあいち知多と指導を実施し、契約栽培の割合は面積ベースで73.0%、生産量ベースで67.7%であった。

経営面積の拡大及び生産コストの削減については目標年度で達成済。

〔記入要領〕

1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。

I 及び II の「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 II の対象経営体の経営改善目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営改善目標の項目について、対象経営体毎に以下のとおり記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

(1) II の経営改善目標の達成状況の達成率は、 $(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$ により求めるものとする。

(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

なお、 $(\text{実績}-\text{現状}) = 0$ 、 $(\text{年度計画}-\text{現状}) = 0$ となる場合の達成率の記入方法は、以下によるものとする。

①数値目標が漸増する場合

現状	年度計画	実績	$(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$	記入方法
0	0	0	$(0-0) / (0-0) \times 100 = 0 / 0 \times 100$	100%
0	0	α	$(\alpha-0) / (0-0) \times 100 = \alpha / 0 \times 100$	皆
α	α	α	$(\alpha-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = 0 / 0 \times 100$	100%
α	α	β	$(\beta-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = (\beta-\alpha) / 0 \times 100 \quad \alpha < \beta$	皆

(注) α 及び β は、0以外の数値をいう。

(2) 数値目標が漸減する場合

現状	年度計画	実績	$(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$	記入方法
0	0	0	$(0-0) / (0-0) \times 100 = 0 / 0 \times 100$	100%
α	α	α	$(\alpha-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = 0 / 0 \times 100$	100%
α	α	0	$(0-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = -\alpha / 0 \times 100$	皆
α	α	β	$(\beta-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = (\beta-\alpha) / 0 \times 100 \quad \alpha > \beta$	皆

(注) α 及び β は、0以外の数値をいう。

なお、集落営農補助事業に取り組む場合にあっては、経営改善目標欄に目標項目及び法人形態を記入すること。

3 III の集落営農組織における農産物の共同販売経理状況は、融資主体型補助事業及び集落営農補助事業に取り組んでいる集落営農組織における共同販売経理の状況を記入する。

4 IV の達成状況に対する事業実施主体の所見(評価)の欄は、事業実施年度から2年度目にあっては、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成見込がないと判断される場合は、達成に向けた具体的な取組内容を記入すること。

また、目標年度において目標を達成していない場合は、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入する。